



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成20年 2月 8日

上場会社名 **大丸エナウィン株式会社**

上場取引所 東証第二部・大証第二部

コード番号 9818

URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 氏名 竹川 卯三郎

問合せ先責任者(役職名) 財務部長 氏名 明石 賢治

TEL:(06)-6685-5106

(単位 百万円:未満切捨)

1. 平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	12,603	(1.9)	44	(△79.8)	73	(△70.9)	21	(△79.8)
19年3月期第3四半期	12,374	(8.6)	219	(-)	253	(670.4)	106	(848.7)
19年3月期	17,214	—	495	—	538	—	207	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	2	69	—	—
19年3月期第3四半期	13	32	—	—
19年3月期	25	89	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	11,048	6,909	62.5	860	26
19年3月期第3四半期	10,656	6,924	65.0	862	07
19年3月期	10,998	7,024	63.9	874	58

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	279	△1,126	4	1,492
19年3月期第3四半期	990	△647	6	2,004
19年3月期	1,543	△774	△88	2,334

2. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	17,400	(1.1)	300	(△39.4)	340	(△36.9)	150	(△27.9)	18	67

3. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

詳細は、3ページの[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算出しており、予想に内在する不確定要因や、今後の様々な状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

なお、上記業績予想は、平成19年11月 8日発表の通期の業績予想を修正しております。詳細は、3ページの[定性的情報・財務諸表等] 3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

以 上

[定性的情報・財務諸表等]

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のおわが国経済は、原油価格の高騰による石油製品の値上げによる関連物価の上昇が続くなか、米国のサブプライム問題に端を発した株価の下落や為替の変動など不安材料も多く、今後の景気動向の不透明感が強まってまいりました。

LPガス業界におきましては、LPガスの輸入価格が最高値を更新する大幅な上昇が続く一方、電力・都市ガス等の他エネルギーとの競争もあり大変厳しい状況にて推移しました。

このような状況下におきまして、当社の売上高は前年同期比228百万円(1.9%)増収の12,603百万円となりました。ぼっぼガス事業部は、LPガス販売数量が2.9%減少しましたが売上高は0.4%の減収にとどまり、エネルギー事業部においては、住宅設備機器と産業ガス・機材の販売減少はありましたが、エネルギーの販売単価上昇により1.1%増加いたしました。また、アクア事業部の売上高は前年実績を70.4%上回りました。

売上総利益はLPガスの仕入価格上昇による利幅の低下と気温が高かったことによる販売量減少で前年を下回り、また販売費及び一般管理費においても販売費や人件費が増加しましたので、営業利益は前年同期比175百万円(△79.8%)減益の44百万円になりました。

営業外収益33百万円、営業外費用4百万円を加減算した経常利益は、前年同期比180百万円(△70.9%)減益の73百万円となり、法人税、住民税及び事業税等計上後の四半期純利益は前年同期比85百万円(△79.8%)減益の21百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の財政状態は前会計年度末と比較して総資産が50百万円増加し、負債の部はLPガス仕入価格高騰の影響で買掛金が増加したため165百万円の増加となり、純資産が115百万円減少、自己資本比率が62.5%になりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは279百万円の資金の増加になりました。これはのれん償却344百万円、減価償却費297百万円の資金増加に対し、法人税等の支払額196百万円、たな卸資産増加による資金減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,126百万円の資金が減少しました。これは500百万円を定期預金にしたことと有形・無形の固定資産605百万円の取得があったためです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、納税および賞与資金等で400百万円の短期借入を実行し、310百万円の返済と期末・中間配当金の支出85百万円を実施しましたので、4百万円の資金の増加となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の通期の業績予想は、売上高は平成19年11月 8日に発表した業績予想に変更はありませんが、利益面においては第3四半期から第4四半期にかけてのLPガス仕入価格の高騰が継続する状況にあるので、前回発表した業績予想数値を確保することは困難なため、営業利益500百万円を300百万円(△40.0%)に、経常利益540百万円を340百万円(△37.0%)に、当期純利益250百万円を150百万円(△40.0%)にそれぞれ業績予想の下方修正をいたします。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

(要約)第3四半期貸借対照表

(単位 百万円:未満切捨)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
流 動 資 産	5,760	6,079	319	5.5	6,067
現金及び預金	2,044	2,032	△ 11		2,374
受取手形	699	725	25		814
売掛金	2,190	2,397	207		2,315
有価証券	99	-	△ 99		-
商 品	407	496	89		379
繰延税金資産	70	72	2		74
その他	256	363	107		117
貸倒引当金	△ 7	△ 7	0		△ 9
固 定 資 産	4,896	4,968	72	1.5	4,930
有形固定資産	3,231	3,514	282	8.8	3,388
建物	409	543	134		422
機械及び装置	964	1,011	47		979
土地	1,404	1,525	121		1,404
その他	453	434	△ 19		581
無形固定資産	1,018	865	△ 152	△15.0	898
のれん	919	736	△ 182		811
その他	99	129	30		86
投資その他の資産	646	588	△ 57	△8.9	644
投資その他の資産	661	601	△ 59		658
貸倒引当金	△ 14	△ 13	1		△ 14
資 産 合 計	10,656	11,048	392	3.7	10,998
(負債の部)					
流 動 負 債	3,310	3,690	379	11.5	3,499
支払手形	1,193	1,146	△ 47		1,226
買掛金	1,739	2,059	320		1,696
短期借入金	90	90	-		-
未払法人税等	23	1	△ 21		164
その他	264	393	129		413
固 定 負 債	421	447	26	△6.3	473
役員退職慰労引当金	182	196	14		186
長期未払金	92	89	△ 2		92
その他	147	161	14		193
負 債 合 計	3,732	4,138	406	10.9	3,973
(純資産の部)					
株 主 資 本	6,791	6,825	34		6,892
資 本 金	870	870	-		870
資本剰余金	1,185	1,185	-		1,185
利益剰余金	4,744	4,778	34		4,845
自己株式	△ 9	△ 9	△0		△ 9
評価・換算差額等	133	84	△ 48		132
その他有価証券評価差額金	133	84	△ 48		132
純 資 産 合 計	6,924	6,909	△ 15	△0.2	7,024
負債及び純資産合計	10,656	11,048	392	3.7	10,998

(要約)第3四半期損益計算書

(単位 百万円:未満切捨)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当 四 半 期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
売 上 高	12,374	12,603	228	1.9%	17,214
売 上 原 価	8,764	9,067	302	3.4	12,099
売 上 総 利 益	3,609	3,535	△ 73	△2.0	5,114
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,389	3,491	101	3.0	4,619
営 業 利 益	219	44	△ 175	△ 79.8	495
営 業 外 収 益	39	33	△ 5	△ 14.0	51
受 取 利 息 ・ 配 当 金 (4)	(6)			(5)
仕 入 割 引 (7)	(5)			(9)
受 取 賃 貸 料 (12)	(12)			(16)
そ の 他 (14)	(9)			(19)
営 業 外 費 用	5	4	△ 0	△ 18.5	7
支 払 利 息 (0)	(1)			(1)
売 上 割 引 (1)	(1)			(2)
そ の 他 (2)	(1)			(4)
経 常 利 益	253	73	△ 180	△ 70.9	538
特 別 利 益	4	1	△ 2		4
特 別 損 失	32	7	△ 25		33
税引前四半期(当期)純利益	225	67	△ 157	△ 69.9	509
法人税、住民税及び事業税	89	44	△ 44		228
法 人 税 等 調 整 額	29	1	△ 28		73
四 半 期 (当 期) 純 利 益	106	21	△ 85	△ 79.8	207

(要約)第3四半期株主資本等変動計算書

当事業年度(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位 百万円:未満切捨)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成19年3月31日残高	870	1,185	1,185
事業年度中の変動額			
特定資産圧縮積立金の取崩			
別途積立金の積立			
剰余金の配当			
四半期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)			
事業年度中の変動額合計	—	—	—
平成19年12月31日残高	870	1,185	1,185

	株主資本						自己株式	株主資本合計
	利益剰余金					利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金			繰越利益剰余金			
特定資産圧縮積立金		別途積立金	繰越利益剰余金	繰越利益剰余金				
平成19年3月31日残高	161	143	4,170	370	4,845	△ 9	6,892	
事業年度中の変動額								
特定資産圧縮積立金の取崩		—			—		—	
別途積立金の積立			120	△ 120	—		—	
剰余金の配当				△ 88	△ 88		△ 88	
四半期純利益				21	21		21	
自己株式の取得						—	—	
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)								
事業年度中の変動額合計	—	—	120	△ 187	△ 67	—	△ 67	
平成19年12月31日残高	161	143	4,290	184	4,778	△ 9	6,825	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	132	132	7,024
事業年度中の変動額			
特定資産圧縮積立金の取崩			
別途積立金の積立			—
剰余金の配当			△ 88
四半期純利益			21
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△ 48	△ 48	△ 48
事業年度中の変動額合計	△ 48	△ 48	△ 115
平成19年12月31日残高	84	84	6,909

(要約)第3四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円:未満切捨)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当 四 半 期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 平成19年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前四半期(当期)純利益	225	67	509
2. 減 価 償 却 費	262	297	352
3. の れ ん 償 却	374	344	494
4. 役員賞与引当金の増減額	-	△ 15	23
5. 役員退職慰労引当金の増減額	△ 73	9	△ 69
6. 長期未払金の減少額	△ 2	△ 2	△ 2
7. 受取利息及び受取配当金	△ 4	△ 6	△ 5
8. 支 払 利 息	0	1	1
9. 有形固定資産売却益	△ 1	△ 0	△ 1
10. 無形固定資産売却益	△ 2	-	△ 2
11. 固定資産除売却損	12	7	12
12. 売上債権の増減額	178	5	△ 60
13. たな卸資産の増加額	△ 27	△ 116	△ 0
14. 仕入債務の増減額	387	2	377
15. 役員賞与の支払額	△ 20	-	△ 20
16. そ の 他	△ 143	△ 97	106
小 計	1,165	496	1,716
17. 利息及び配当金の受取額	4	6	5
18. 利息の支払額	△ 0	△ 0	△ 1
19. 法人税等の支払額	△ 179	△ 222	△ 177
営業活動によるキャッシュ・フロー	990	279	1,543
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の純増加額	-	△ 500	-
2. 有価証券の純増加額	△ 99	-	-
3. 有形固定資産の取得による支出	△ 193	△ 410	△ 436
4. 有形固定資産の売却による収入	3	9	4
5. 無形固定資産の取得による支出	△ 336	△ 195	△ 349
6. 無形固定資産の売却による収入	67	-	66
7. 投資有価証券の取得による支出	△ 38	△ 25	△ 38
8. 貸付けによる支出	△ 57	△ 20	△ 57
9. 貸付金の回収による収入	6	13	8
10. 出資金の増減額	0	△ 0	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 647	△ 1,126	△ 774
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入れによる収入	400	400	500
2. 短期借入金の返済による支出	△ 310	△ 310	△ 500
3. 配当金の支払額	△ 82	△ 85	△ 88
4. 自己株式の純増加額	△ 0	-	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー	6	4	△ 88
IV 現金及び現金同等物の増加額	349	△ 842	680
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,654	2,334	1,654
VI 現金及び現金同等物の期末残高	2,004	1,492	2,334

第3四半期事業部別売上高

(単位 百万円:未満切捨)

事業区分		前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		(参考) 平成19年3月期		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
ぼっぱガス事業部			%		%		%	
		3,008	24.3	2,996	23.8	4,322	25.1	
計		3,008	24.3	2,996	23.8	4,322	25.1	
エネルギー事業部	エネルギー・住設部	エネルギー	5,468	44.2	5,772	45.8	7,635	44.4
		住宅設備	2,520	20.3	2,395	19.0	3,414	19.8
		小計	7,988	64.5	8,168	64.8	11,050	64.2
	医療・産業ガス部	医療ガス	260	2.1	273	2.2	349	2.0
		産業ガス・機材	924	7.5	837	6.6	1,232	7.2
		小計	1,185	9.6	1,110	8.8	1,581	9.2
	計		9,174	74.1	9,279	73.6	12,632	73.4
	アクア事業部							
			192	1.6	327	2.6	259	1.5
	計		192	1.6	327	2.6	259	1.5
合計		12,374	100.0	12,603	100.0	17,214	100.0	